

御前山ビオトープ周辺の植物等

山野のやや湿った沢沿いなどに生育しています。花は葉が伸び始めたころに咲きますがおす株とめす株は別株です。葉の付き方に特徴があり、枝の同じ側に2枚ついてから、反対側に2枚続けてつくという独特の付き方をします。名前は枝や葉に強い臭いがあり、クマツヅラ科のクサギより樹や葉が小さいことによるといわれています。



(ミカン科 コクサギ属)
(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

12/26 「硬玉製大珠」が県指定文化財に!

下村田地区の坪井上遺跡から出土した硬玉製大珠7点が、今年度、県有形文化財に指定されました。「硬玉」とはヒスイのこと。新潟県糸魚川市が原産地で、当時の流通を示す重要な品です。「大珠」の名のとおり、7cm～11cmと、とても大きなもので、当時の威信財（権威や権力を示す宝物）であったと考えられています。一つの遺跡から複数出土することは珍しく、坪井上遺跡からの出土数8点は全国最多です（今回の指定は市所有の7点）。

また、坪井上遺跡からは新潟県の有名な^{かえん}火焰土器の仲間も出土していて、北陸方面との直接的な結びつきを示す資料として、学術的にも注目されています。



12/21 市制施行15周年記念植樹

豊島区が発祥の「ソメイヨシノ桜」を、おがわふれあいの森内にある豊島区の森に植樹しました。これは、本市が市制施行15周年を迎えたことを記念し、豊島区からソメイヨシノ桜10本が寄贈されたことによるものです。高野之夫豊島区長や染井よしの桜の里駒込協議会の皆さんと苗の植え付けをしました。豊島区とは、平成17年に「非常災害時相互応援協定」を締結したことを契機に交流がはじまりました。植樹したソメイヨシノ桜は、豊島区と本市の固い友情の証として、数年後には見事な花を咲かせてくれることでしょう。

また、この植樹にあたり市内全92区に桜の苗木を配布しました。



常陸大宮市の人口

(1月1日現在・推定常住者)

総人口 39,775人 世帯数 16,065世帯
(男 19,617人 女 20,158人)



広報 常陸大宮 1月 第185号

発行日 令和2年1月27日

発行/常陸大宮市 編集/秘書広聴課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp

URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

